

## 「家族療法基礎講座」開講のお知らせ

一般社団法人日本家族療学会は、家族療法の普及と人材育成を目指し、研修体制を完成すべく取り組んでおりますが、「家族療法基礎講座」は、その一環として開講されたものです。本講座は以下の9講座で構成されます。各講座の講師は、その領域の第一人者に務めていただき『家族療法テキストブック』に沿って、家族療法の理論や基礎概念を学べる内容となっております(なお、この基礎講座は「認定ファミリー・セラピスト」の認定要件になります)。みなさまのご参加をお待ちしております。

※2021年度は、新型コロナウイルスの影響で、前半は、ZOOMでの開催に切り替えて行います。その関係上、ZOOMでの開催が難しい講座があり、順番を入れ替えての実施となります。なにとぞご了承ください。

### ●2021年度「家族療法基礎講座」プログラム

- 第1回 2021年 5月16日(日) ①「家族療法概論 ー基礎試論と歴史」
- 第2回 2021年 5月30日(日) ⑨「バイオサイコソーシャル・モデル」
- 第3回 2021年 7月 4日(日) ⑥「対象関係論的・力動精神医学モデル」
- 第4回 2021年10月24日(日) ④「コミュニケーション・モデル」
- 第5回 2021年11月 7日(日) ⑤「ミラノ・システムック・モデル」
- 第6回 2021年12月12日(日) ②「多世代伝達モデル」
- 第7回 2022年 1月23日(日) ⑦「ナラティブ・セラピー」
- 第8回 2022年 2月13日(日) ⑧「家族心理教育」
- 第9回 2022年 3月13日(日) ③「構造的モデル」

●時 間 10:00～17:00

●飯田橋レインボービル(東京都新宿区市夜船川原町11 電話03-3260-4791)

●30名程度(新型コロナウイルス感染諸対策として、2021年度前半は、ZOOMでの開催に切り替えて行います。対面で実施できる場合には、人数を制限して(30名)開催いたします。)

●参加費【毎回】会員7,000円/非会員10,000円/学生5,000円

**申し込み後、開催期日の2週間前までに参加費をお振り込みください。**振り込みが確認できない場合には、参加申し込みは無効となりますのでご注意ください。定員に達し次第、締め切ります。

**ZOOM開催の場合には、開催日1週間前までにURLをお送りいたします。ZOOM参加者の**

**お名前は、参加者本人のお名前でないとう室できませんのでご注意ください。**

●申し込み方法 日本家族療法学会ウェブサイトのフォームからお申し込みください。

([www.jaft.org](http://www.jaft.org)→「教育と研修」→「基礎講座」)

※この講座は、臨床心理士のポイントになります。

●問い合わせ先

一般社団法人 日本家族療法学会事務所

東京都千代田区一橋 1-1-1 パレスサイドビル (株) 毎日学術フォーラム内

TEL : 03-6267-4550/E-mail:maf-jaft@mynavi.jp

## ●「家族療法基礎講座」内容

### 講座番号①「家族療法概論 ー基礎理論と歴史」【講師】 檜林理一郎

家族療法とはどのような臨床領域なのか、概論および基礎理論と歴史を学ぶ。

### 講座番号②「多世代伝達モデル」(多世代家族療法)【講師】 中村伸一

ボウエンにはじまる多世代家族の理解は、その後、ジェノグラムの表記に展開、家族ライフサイクルの理論など取り入れて発展してきた。講座ではその理論の説明と DVD 事例を解説することで理解を促したい。

### 講座番号③「構造的モデル」(構造派の家族療法)【講師】 中村伸一

ミニューチンの創始した構造派家族療法の発想の起源とその後の展開を解説した後、実際のミニューチンの面接場面 (DVD) などに解説を加えながら紹介する。さらにハリー・アポンテの実際面接を視聴しながら解説する。

### 講座番号④「コミュニケーション・モデル」【講師】 村上雅彦

コミュニケーション・モデルは、独自の介入方法を持ったアプローチです。家族療法テキストブックに沿って講義・演習を行います。

### 講座番号⑤「ミラノ・システミック・モデル」【講師】 吉川 悟

ミラノ派のアプローチは、現在最も注目されている「オープンダイアログ」の入り口となった手法であり、かつ MRI の発展ともされています。複雑な手続きと、理論的背景を持つアプローチですが、できるだけ簡便に活用の要点を演習します。

### 講座番号⑥「精神分析的モデル」【講師】 渡辺俊之

この講座では、精神分析的モデルによる家族療法について講義します。システム論とは異なる還元主義、関係論的モデルですが、どのような介入であれ内的家族や対象関係のある程度は理解しておく必要があるでしょう。心の家族が、現実の生活にどのように影響しているかを理解します。この講座は個人療法にも役立つ理論を提供します。

### 講座番号⑦「ナラティブ・セラピー」【講師】 小森康永

ホワイトとエプストンのナラティブ・セラピーに加え、アンダーソンとアンデルセンのアプローチについて技法だけでなくその認識論などもわかりやすく解説。ゲスト・スピーカーに『会話・協働・ナラティブ』の共訳者、奥野光、谷原隆行の両氏を予定。

### 講座番号⑧「家族心理教育」【講師】 後藤雅博

家族心理教育は、様々な持続的な困難を抱える家族を支援するための構造化されたプログラムです。その構造は、問題についての情報を共有すること (教育的部分) と問題から生ずる困難さに対処する技能を学ぶこと (対処技能部分) からなり、目標を家族のエンパワメントにおくことが特徴です。講座は講義と演習からなり、家族グループおよび単家族への心理教育を学びます。

### 講座番号⑨「バイオサイコソーシャル・モデル」【講師】 渡辺俊之 上別府圭子

システム論をベースにしたバイオサイコソーシャル (BPS) な視点からの理解は、医療、看護、福祉、教育など全ての領域で重要となります。エンゲルが唱えたバイオサイコソーシャルアプローチ、その具体的方法であるメディカルファミリーセラピーを家族療法・家族看護の立場から紹介します。